

気象庁地震観測点「新潟広神」の障害について

気象庁地震観測点「新潟広神」について、観測機器が障害となっており、地震観測データが入手できない状態となっています。

障害が長期にわたるおそれがあることから、その状況や影響等についてお知らせします。

記

1. 障害が発生している観測点名称

新潟広神（にいがたひろかみ）

この観測点では震度の観測も行っています。震度情報で発表する観測点名称は「魚沼市米沢」です。

2. 障害の状況

平成 27 年 1 月 20 日 1 時頃からデータ断となっています。

現地を確認したところ、観測点の北側の斜面で雪崩が発生した形跡があり、観測点の埋没及び電力等の支柱の傾きが認められました。現在、多量の積雪及び新たな雪崩の発生のおそれにより、観測点に近づけない状況です。観測点では電源供給が停止しているほか、雪崩による観測機器の破損や浸水が生じている可能性があり、障害が長期にわたって継続するおそれがあります。

3. 障害の影響と対応

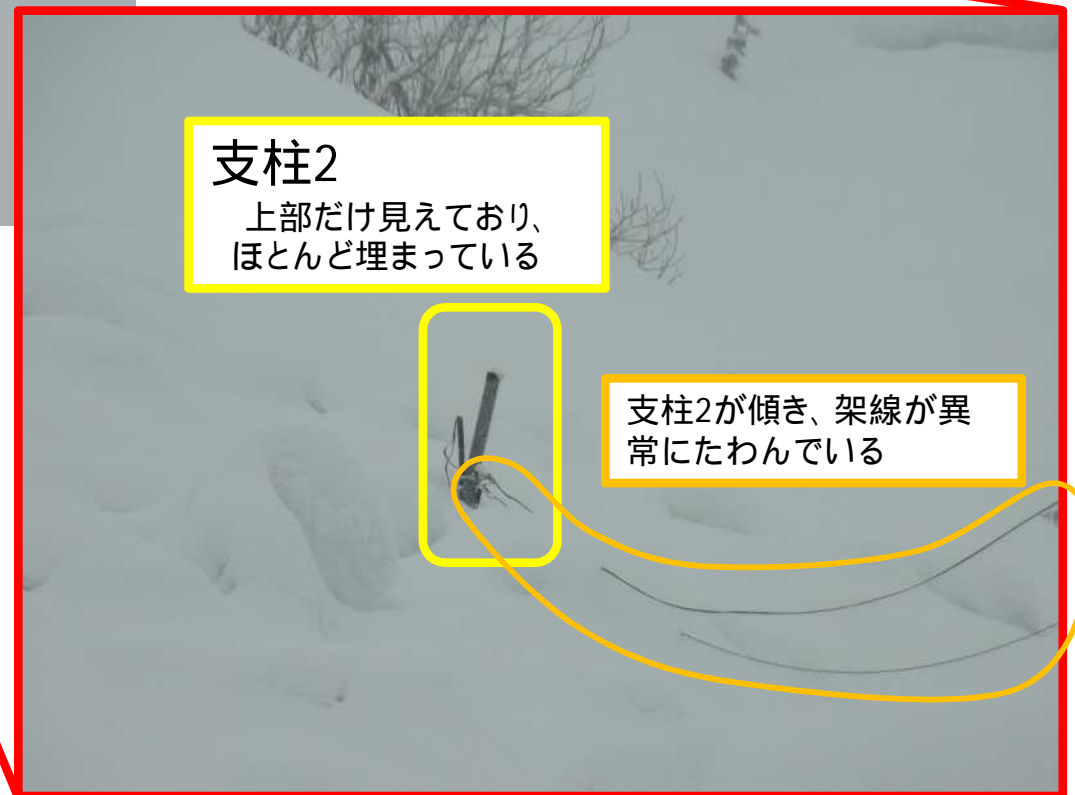
(1) 障害期間中に「新潟広神」の周辺を震源とする地震が発生した場合、緊急地震速報の発表が遅れる可能性があります。このため復旧までの間、「新潟広神」観測点近隣に代替観測点を臨時に設置し、緊急地震速報の迅速な発表を確保します。なお、代替観測点の運用開始は 3 月になる見込みです。

(2) 震度観測点「魚沼市米沢」の震度は観測できませんが、近隣の観測点のデータが正常に得られていることから、それらを用いて地震活動を監視しており、地震発生時の津波警報、地震情報の発表は支障なく行えます。

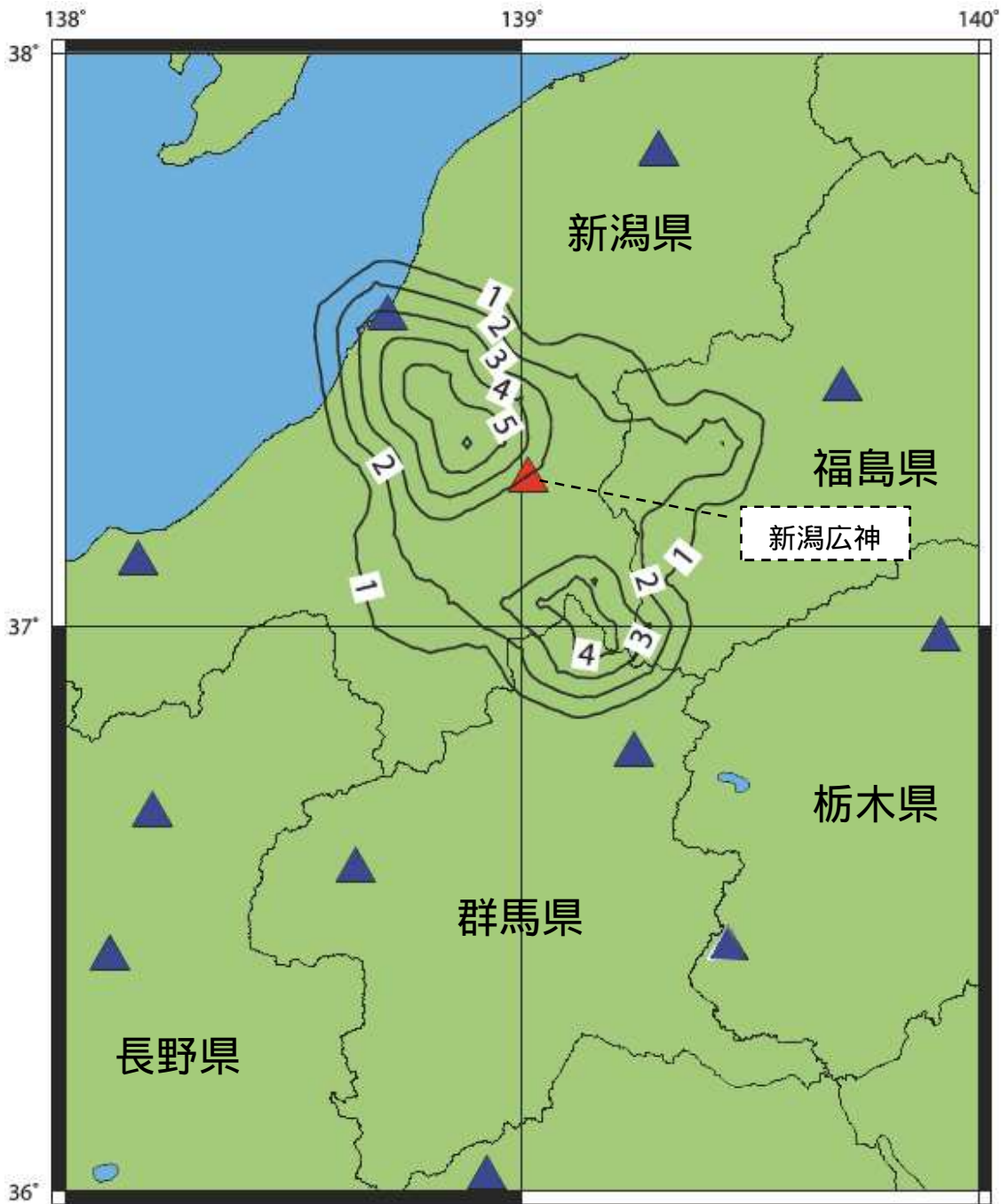
4. 復旧の見込み

現在、新たな雪崩による二次被害が発生するおそれがあることから、復旧作業を見合わせており、雪崩のおそれがなくなった後に復旧作業を実施する予定です。「新潟広神」観測点の復旧は 5 月以降になるものと見込まれます。

地震観測点「新潟広神」の状況



「新潟広神」地震観測点の障害に伴う緊急地震速報への影響



▲ 気象庁地震観測点 ▲ (「新潟広神」観測点)

図中の等値線は、仮にその場所の深さ 10km を震源とする地震が発生した場合に、通常よりも緊急地震速報の発表がどれくらい遅れる可能性があるかを、秒数で示したものの。